

誌面プレイバック!

スポーツや文化活動へのチャレンジ企画

財団では、「ねんりんピック」への選手団派遣をはじめ、高齢者のスポーツや文化活動、健康づくりへの取り組みを行っています。『FINEおおさか』の誌面でも、連載読み物としてスポーツや文化活動へのチャレンジを促すページを設けました。

「やってみま専科」

プレ創刊号から1996(平成8)年16号まで続いた連載記事。

ペタンク、サイクリング、水泳、太極拳、気功術、社交ダンス、英会話、ボウリング、バンパール、シャッフルボード、マラソン、デインギー、オートキャンプ、手づくりビール、ピアノ、ハーブ栽培、熱帯魚飼育のノウハウを紹介しました。

「体にやさしいファイン・クッキング」

1998(平成10)年27号からは、旬の食材を使った健康料理のコーナーがスタート。2000(平成12)年34号まで連載しました。

「人生楽しみま専科」

2005(平成17)年55号から2007(平成19)年59号までの連載。

ウォーキング、楽器演奏、大学院に行こう、サイクリング、フラダンスを取り上げました。

「いきいきチャレンジ」

2007(平成19)年60号からは、誌面をオールカラーにし、「人生楽しみま専科」から「いきいきチャレンジ」へと刷新しました。

水中運動アクアビクス、ボウリング、ビーズアート、健康マージャン、音訳、大人の塗り絵、自然素材でアート、家庭菜園、絵手紙、観光ボランティアガイド、ウクレレを取り上げました。

また、この60号からは、表紙に折り紙作品を使用し、その折り方を紹介したり、「楽しみながら頭の体操」というクイズのコーナーを設けるなど、読者のみなさんにいろいろチャレンジしてもらう企画を豊富に盛り込んだ誌面としました。



30号から37号はねんりんピックの競技を表紙に。



38号特集「ねんりんピック2000大阪」の誌面

ペントを紹介しました。

この他、「ねんりんピック」の関連誌面としては、1999(平成11)年30号で、「ねんりんピック'98愛知・名古屋大会」に大阪府の最高齢選手が出場したグラウンド・ゴルフを紹介。続く31号から37号までは「ねんりんピック競技紹介」と題して、なぎなた、将棋、サッカー、太極拳、ペタンク、ソフトバレーボール、ボウリングの各競技を紹介し、「ねんりんピック2000大阪」大会を盛り上げました。